



# あゆみ

八潮市立八潮中学校  
八潮市中央1-1-2  
Tel:048-996-4219  
生徒数 539人

## できる方法を見つけよう

校長 市川 真志

6月に入り、日差しが強い日が増えてきました。台風の接近もあり、いよいよ夏が近づいています。この後、梅雨の時期を迎えますが、寒暖差に気をつけながら元気に過ごしていきましょう。

今月は、運動部の集大成となる「学校総合体育大会」が行われます。3年生にとっては最後の公式大会です。普段の練習の成果を出し切り、悔いのない大会にしてほしいと思います。出場しない生徒のみなさんも、ぜひ一丸となって応援していきましょう。その他にも、3年生の修学旅行や期末テストなど、盛りだくさんな1ヶ月です。一つ一つのことを計画的に進めていきましょう。

さて、昔私が2年生の担任をしていたとき、ある生徒が「僕は高校へ行かない。頭が悪くて勉強ができないから、行ってもついていけないと思う」と相談してきたことがありました。私は、「本当に『できない』と言いきれるほど、勉強したのかな？」と問いかけました。厳しいようですが、嫌なことから逃げているだけのように見えたからです。でも、わざわざ私に相談してきたということは、本当は悩んでいるはず。そう思った私は、自分が中学生のときに効果のあった勉強法を教えました。それは、「家に帰ったら、その日に書いた5教科のノートをもう一度見直すだけ」という方法です。10分もあれば終わります。これなら無理なく始められると考えたのです。するとその生徒は、少しずつ家での勉強を始めました。やがて授業中に手を挙げて発言するようになり、成績もアップ。見事、希望する高校に合格しました。彼自身が「やる気のきっかけ」をつかみ、努力を重ねた結果です。

みなさんの中にも、「自分はダメだ」「どうせできない」と思っている人はいませんか？本当にそうでしょうか。「できない」とあきらめる前に、まだやれることがあるはずです。科学の世界では、「できない」と証明することは、「できる方法をひとつ見つける」ことよりもずっと難しい、とされています。「できない」と言いきるためには、すべての可能性を試して否定しなければならないからです。だったら、「できる方法」をひとつ探してみませんか？「できる方法は必ずある」と信じて、小さな努力を続けてみてください。みなさんの努力に、無駄なことなどひとつもありません。

